

大阪損保革新懇ニュース

大阪損保革新懇事務局
 大阪市中央区道修町3-3-10
 大阪屋道修町ビル3F
 06-6232-1095

なくそう原発

3・11大阪府民集会に8000人 損保から55人が元気にパレード



東日本大震災から丸1年。3月11日(日)「なくそう原発大阪府民集会」が北区扇町公園で開催され8000人が集いました。12時からプレ集会として舞台では歌やダンスなどが取り組まれました。会場では多くのブースで模擬店が出され、寿司や豚汁、コーヒー販売などもあり、書籍、写真コーナーそして原発コーナーでは放射能測定や太陽光で作る目玉焼きの実演もありました。

2時からの集会では、各界層からの挨拶があり特に福島県南相馬市から参加された農家の三浦広志さんの現況報告の中で「将来の生活不安に国も東電も原子力事故の加害者である認識がほとんどありません」との悲痛な訴えに怒りさえ覚えました。震災発生時刻の14時46分に全員が1分間の黙祷をしました。そして「原発なくせ」のボードが一斉に高く掲げられ原発ゼロの誓いを新たにしました。この集会に大阪損保革新懇は家族ぐるみの参加をよびかけ55名が参加しました。集会後は、大阪損保革新懇旗と原発ゼロのノボリを先頭に中崎町まで元気よくパレードをしました。

(感想)

なくそう原発3・11府民集会に参加して、14時46分が近づいてくると、黙祷までの数分間は緊張しながら待っていました。「黙祷」の合図で、1年間の今を思い出しながら黙祷しました。辺りがシーンと静かになりました。原発廃止を願う人たちの中で黙祷できて本当に良かったです。この集会とパレードに参加してより一層原発ゼロに向かって奮闘します。

西川径子(共栄)



震災と原発を考えるシリーズ 2012-②

講演会 放射能と“健康・食”を考える

講師：池永満生さん(京都大学名誉教授)

日時：4月19日(木) PM6:30～ 場所：アイクルの部屋

参加費：500円 懇親会参加費：1500円(飲物・料理)